

サーファーの

負傷事故に注意!!

他のサーファーと接触し、ボードが頭や顔などに当たり怪我をする事故が**多発**しています。

あっ、危ない！
ぶつかる！

基本的なルールとマナーを守りましょう！

常に周囲のサーファーに注意しましょう！

無理なライディングは避けましょう！

心に余裕を持った行動をしましょう！



サーフィンは楽しいもの、でも事故や怪我をすると台無しです！
お互いに譲りあい、安全に楽しみましょう。



和歌山海上保安部

磯の浦観光協会

和歌山県サーフィン連盟

—— サーファーの皆様へ ——

最高のサーフィンをするために一人一人がすべきこと

誰もがサーフィンをする時は、「いい波に乗って最高のパフォーマンスがしたい」と思うもの。

最高のパフォーマンスをするためには、事件事故を起こさないことが必須です。

近年サーファー同士の衝突事故が多発しています。

しっかりとした準備と知識を身に付けて安全にサーフィンを楽しみましょう。



Check 1 天気、波情報をチェックしましょう

今の天気、波だけでなく今後どの様に天気、波が変化するかまでもチェックしましょう。天気は天候だけでなく風向、風力、潮流、潮汐も。

Check 2 体調を整えましょう

どんなにその日波が良かったとしても少しでも寝不足であったり体調が優れなかったらその日はやめましょう。身体は思っている以上に繊細です。

Check 3 レベルに合わせたサーフポイントで楽しみましょう

インターネット、雑誌等を活用して見定めましょう。波が高くなれば危険は高まります。やめておく勇気も大切です。自身で中止基準を決めておきましょう。

Check 4 ルール、マナーを覚えましょう

サーフィンには共通のルール、マナーに加え、各地独自に定めたローカルルール、マナーがあります。しっかり覚えてから楽しみましょう。

Check 5 事故回避策を身に付けましょう

沖に流されたらどうすれば？衝突しそうになったらどうすれば？事故回避方法を知っていれば事故を防止することができます。もしもの為にもレジャー保険に加入しましょう。

Check 6 事件事故が発生したら直ちに救助機関へ連絡しましょう

海上保安庁の緊急連絡先は118番です。

『海のもしも「事件・事故」は118番』で覚えましょう。



海の事故防止対策について掲載中



海上保安庁
和歌山海上保安部